

令和元年度の取組

刈谷市立刈谷特別支援学校 第2回実践研究協議会

1 研究主題

「新たな肢体不自由特別支援学校づくりーギアチェンジの試みー」

令和元年度 文部科学省委託事業「学校における医療的ケア実施体制構築事業」成果報告

2 期日

令和2年2月22日（土）

3 会場

刈谷市産業振興センター

4 記念講演

演題「肢体不自由特別支援学校に期待すること～学校における医療的ケアと学習指導要領の改訂～」

講師 文部科学省初等中等教育局特別支援教育課 特別支援教育調査官 管野 和彦 氏

5 分科会

【第1分科会】助言者：愛知教育大学 特別支援教育講座 特別教授 小田 侯朗 氏

○12年間の系統的、継続的な指導

○あえて「自立活動」を見つめ直す

【第2分科会】助言者：刈谷豊田総合病院リハビリテーション科 部長 小口 和代 氏

○「個別の教育支援計画」を活用した地域連携の進め方

○外部専門家と連携した学習の進め方

【第3分科会】助言者：筑波大学 人間系教授 附属桐が丘特別支援学校長 下山 直人 氏

○学校における医療的ケア実施体制構築事業ー成果報告ー

6 ポスター発表

昼休憩の時間を使い、ポスター発表を行いました。

- ・センター的機能を果たすために
- ・「個別の指導計画」に基づく指導・支援

7 15分間プレゼン

本校の8名の教師が、実践を15分にまとめ、発表しました。

8 前日について

本校の授業公開を行いました。その後、「交流及び共同学習へと進めるために」の研究グループの発表や小垣江東小学校の先生方の意見を伺いました。最後に、菅野調査官よりご高評をいただきました。



外部講師による講義

本校の職員の専門性や指導力向上のため、外部講師による研修を下記のとおり実施しました。

月	講義名	講師
5月	障害のある子どもと家族へのかかわりと支援	日本赤十字豊田看護大学 教授 大西 文子 氏
	救急救命（心肺蘇生）法	日本赤十字社愛知県支部 指導員 伊東 一彦 氏
6月	肢体不自由児の理学療法及び嚥下障害と排痰	刈谷豊田総合病院 リハビリテーション科 言語聴覚士 保田 祥代 氏 理学療法士 仲村 我花奈 氏
9月 12月	刈谷豊田総合病院セラピストとのケース会議	刈谷豊田総合病院 リハビリテーション科 言語聴覚士 保田 祥代 氏 作業療法士 清水 雅裕 氏 理学療法士 仲村 我花奈 氏
12月	特別支援教育と合理的配慮 ー合意形成のために知っておきたいことー	愛知教育大学 助教 相羽 大輔 氏
1月	重度・重複障害児の自立活動の指導と授業改善	国立特別支援教育総合研究所 主任研究員 北川 貴章 氏
3月	障害児と家族を支える支援者との協働	日本赤十字豊田看護大学 准教授 岡田 摩理 氏



特別支援教育連絡会

特別支援教育に携わる地域の小学校・中学校の先生方を対象に、以下の特別支援教育連絡会を行いました。

1 特別支援学級初心者連絡会

(1) 期日

令和元年5月16日（木）

(2) 内容

要請訪問相談、コンサルテーション方式によるケース会議の周知、情報交換

2 特別支援学級担当者・特別支援教育コーディネーター連絡会

(1) 期日

第1回 令和元年8月26日（月）

第2回 令和元年11月20日（水）

第3回 令和元年12月26日（木）

(2) 内容

第1回 外部講師による講演、グループ協議

第2回 小・中学校と特別支援学校の連携についての意見交換会

第3回 外部講師による講演、グループ協議

(3) 外部講師による講演

第1回 「医師の立場から伝えたいこと～小・中学校で学ぶ子どもたちのために～」

あいち小児保健医療総合センター 鈴木 基正 氏

第3回 「児童生徒の多様性をいかした豊かな生活の創出ー自分で決める 他者と折り合うー」

広島大学大学院教育学研究科教授 若松 昭彦 氏

校内研究

「新たな肢体不自由特別支援学校づくりーギアチェンジの試みー」を研究主題とし、各研究グループに分かれて研究を深めました。「学校における医療的ケア実施体制構築事業」（文部科学省委嘱研究）の成果報告を含め、2月に実践研究協議会を実施しました。